



HABA®

ハバ社は日本でも木製の高品質な知育玩具（積み木やパズル）の老舗として広く知られています。

ハバ社が取り扱う多種多様な幅広いラインアップの中から、優れた保育家具や室内遊具をご紹介します。



70年以上の歴史と伝統を持つHABA社の製品



伝統的な玩具を作ることから始まり、幼稚園向けの椅子や机など、子ども用家具の生産を開始しました。今日まで高い評価を受ける様々な製品を生産し続け、会社は大きな成長を遂げています。

HABA社の製品は世界中で評価され利用されています。

HABA社は玩具と保育用品のグローバルカンパニーです。

1938年4月、創始者ハーバーマスによってドイツ・バーバーリア地方北部の小さな町ローダッハに設立されました。



子どもの成長を考えた 保育家具と遊具

保育室には、ベーシックな保育家具が必要なことはもちろんですが、小さな子どもたちの成長の為、五感の発達を促す様々な仕掛けや室内であっても身体を十分に動かせる場所であることが求められます。遊具と保育家具が一体となったものや壁を利用した遊具など、HABAは空間を上手に使う沢山のアイデアを持っています。



毎日、子どもたちが繰り返しチャレンジしても飽くことがなく、新しい発見ができる機会と環境づくりに、

ハバの保育家具や遊具をお役立てください。



● 高い安全性と品質

ハバ社は早くから、企画から製造、そして修理に至るまでの全サービスを網羅した国際的な品質保証規格「ISO9001」を取得しています。

製品の企画・設計から材料確保・開発・生産・流通・販売、そしてアフターサービスに至る全課程において安全性を確保するための品質管理を行っています。

● 環境にやさしいモノづくり

「ISO14001」は持続可能な社会構築のため、環境と経営の両立をめざす環境マネジメントシステムの国際規格です。環境保護に積極的に取り組むことも、HABA社の企業原則の中心に据えられています。

木製品の製作に当たっては、資源の保持を前提とした原材料のみの使用に努め、森林の保続利用を実施する林業者から購入しています。

数ある玩具と家具のメーカーの中でも、先駆的にエコ審査に合格したのもHABAでした。

また、2010年以来、ハバの木製玩具はPEFC認証マークが付けられています。このマークは、森の生態バランスの保持に貢献し、全世界レベルで森林の利用と管理が保続利用に向けて向上していくことに力を注いでいることの証です。

